

テンプホールディングス株式会社

証券コード:2181

株主・投資家の皆様へ

2009年
3月期通期
のご報告

2008年4月1日～
2009年3月31日

始動!

テンプホールディングス

安定こそ、経営価値。

一歩先のシナジーを見据えるM&A。

TEMP REPORT

安定こそが経営価値です。
社会のために生きる
テンプグループだから。

業績
FOCUS 1

代表取締役社長
篠原 欣子

1957年三菱重工業退職後、欧州留学を経て、1971年オーストラリアで就業。1973年帰国後、オーストラリアで知った人材派遣からヒントを得て、テンプスタッフ設立。2000年から9年連続でフォーチュン誌「世界最強の女性ビジネスウーマン」にランキング。2007年企業家大賞受賞。



始動! テンプホールディングス

2009年3月期通期
連結業績ハイライト

- 売上高 2,450億円
- 営業利益 89億円
- 経常利益 92億円
- 一株当たり期末配当金 11円

”身の丈に合った経営”で、
安定的な収益を
確保していきます。

テンプホールディングスとして初の決算となる当期は、景気の大幅な減速と企業の業績悪化による影響がおよぶなか、2450億円の売上高と92億円の経常利益を確保することができました。

景気の回復にはしばらく時間を要しますが、テンプグループは、環境の変化にフレキシブルに対応しながら、”身の丈に合った経営”で厳しい経営環境を乗り切っていきます。

そして、テンプホールディングスの企業理念である「雇用の創造、人々の成長、社会貢献」を実践し、安定的な収益を確保して、株主の皆様のご期待にお応えしていきます。

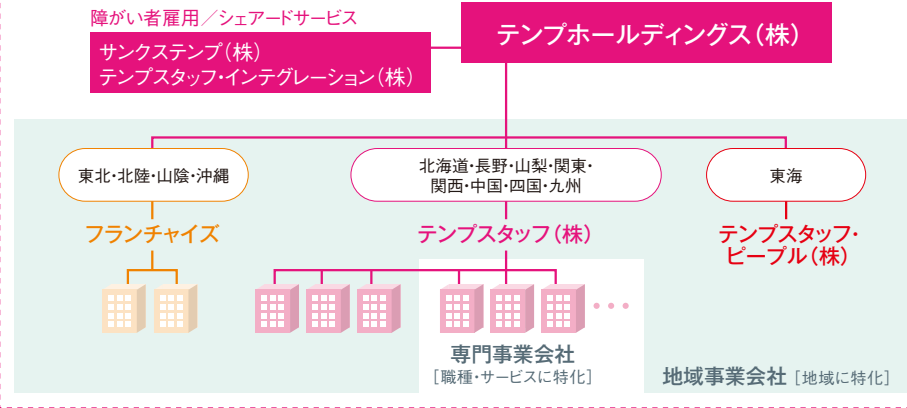
順調に整備が進む、
ホールディングス体制。

昨秋設立したテンプホールディングスのもと、2009年4月、テンプグループは本格始動しました。その滑り出しはきわめて順調といえます。

経営統合にあたり障壁となることの多い情報システムの統合も、迅速な意思決定のもとと早期実現を果たしています。また、経営効率化の鍵となるバックオフィス業務の統合についても、グループ会社テンプスタッフ・インテグレーションへの集約、業務移行を済ませています。

そして、人的な融和の面でも、立ち上げから半年の間に、ずいぶん理解しあえた手ごたえがありますね。テンプスタッフとテンプスタッフ・ピープルは、共通点が多いとはいえ、違う会社ですから、企業風土の違いはあるわけです。それにもかかわらず、大きな問題もなく順調に進んでいます。これは、生き残りをかけた厳しい時代だからこそ、組織の結束力を二気に高める力が働いたのだと感じています。

TEMP GROUP



2009年4月、テンプグループ新体制、本格スタート。

事務派遣をメインに地域密着型で展開する「地域事業会社」と、IT系、医療系、再就職支援、保育など専門職種・サービスに特化した「専門事業会社」を、テンプホールディングスが統括。各社のスピーディーな意思決定を尊重しつつ、ノウハウの共有やさまざまな連携を推進し、収益性と業務効率の向上を目指します。

Interview

M&Aの取り組み

2009年3月

(株)サポート・エー
株式を取得し子会社化

(株)オートバックスセブンの子会社として設立された、主にカー用品販売における優れたノウハウを持つ人材サービス会社。人材派遣だけでなく、教育・店舗運営ノウハウを活かした営業代行事業に多くの実績をあげています。

Synergy
シンナジー

サポート・エーの販売職ノウハウ
顧客からの信頼



テンプグループの全国規模の
営業力・スタッフ集客力



ニーズの堅調な販売職の強化

2009年5月

日本ドレーク・
ビーム・モリン(株)
会社分割による新設会社の
株式を取得し子会社化

米国Drake Beam Morin, Inc.のノウハウを承継し、25年以上にわたる再就職支援の実績を持つ、総合人材コンサルティング会社です。

Synergy
シンナジー

日本DBMの再就職支援ノウハウ
外資系企業とのネットワーク



テンプグループの全国規模の
販売チャンネル



不況下においても堅調な
再就職支援事業の強化

2009年7月(予定)

富士ゼロックス
キャリアネット(株)
株式を取得し子会社化

富士ゼロックス(株)の子会社として設立された人材サービス会社。特に、富士ゼロックスとその関連会社に対して、業務や組織の特性を熟知したきめ細やかな人材サービスを提供し、顧客企業から高い評価を得ています。

Synergy
シンナジー

富士ゼロックスキャリアネットの
“顧客密着”ノウハウ・実績



テンプグループの全国規模の
営業力・スタッフ集客力



顧客満足のさらなる向上



M
FOCUS
&
2
A

堅実に、誠実に。そして、
一歩先のシナジーを見据えるM&A。

M&Aの取り組み。

ホールディングス体制のもと、魅力的なマーケットを獲得し、効率よく業容の拡大につなげるとともに、新たなノウハウを得る機会として、M&Aは非常に有効な手段です。長期的に幅広い視点からシナジーが見込まれるのであれば、積極的にM&Aを実施したいと考えています。

テンプグループのM&A戦略には、2つの原則があります。1つはフリー・キャッシュフローの範囲内で取り組むこと。もう1つは、見込まれるシナジーが明確であることです。

昨秋の経営統合をきっかけに、M&Aの引き合いが増えていきます。その主な取り組みにつ

いて、少しご紹介しましょう。

主力事業を補完する
重要な機能として。

景気後退は人材派遣・請負、人材紹介事業の業績に影を落としましたが、再就職支援事業は、堅調な伸びを示しました。

日本ドレーク・ビーム・モリンは、日本の再就職支援事業の草分け的な企業であり、高いノウハウと実績を有しています。同社は、特に現在のような経済情勢の悪化時に主力事業の補完となります。

優良なマーケットと
顧客の深耕にむけて。

7月に、テンプグループの二員

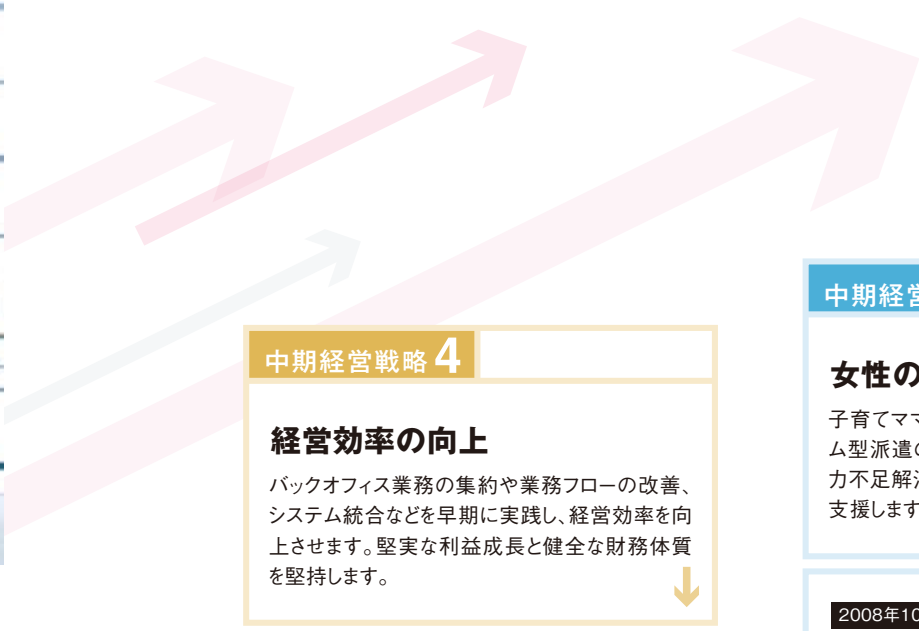
となる予定の富士ゼロックスキャリアネットは、主に富士ゼ

ロックスとその関連会社を取引先とし、顧客を熟知した質の高いサービスを提供しています。テンプグループの全国規模の営業力とスタッフへの集客力を投入することで、マーケット

の囲い込みと顧客の深耕が可能になります。

このように、私たちが目指しているのは、M&Aにより広い視野で長期にわたるシナジーを得ていくことであり、単なる企業規模の追求を目的とするM&Aとは一線を画すものです。





中期経営戦略 5

グローバル市場への積極展開

中国、香港、韓国、台湾、シンガポール、インドネシアなどアジア各国の拠点へ人的資源を集中。グローバル市場での基盤確立と積極展開を図ります。

President's Message

2009年4月1日現在、海外に11カ所のネットワークを展開中です。私たちのビジョンは、「アジアを代表する人材サービス企業」となること。今後もグローバル展開に鋭意取り組んでいきます。

中期経営戦略 4

経営効率の向上

バックオフィス業務の集約や業務フローの改善、システム統合などを早期に実践し、経営効率を向上させます。堅実な利益成長と健全な財務体質を堅持します。

2009年4月1日

テンプスタッフ・インテグレーション(株)にバックオフィス業務を集約。

2009年4月1日

東京・西日本・東海地域を中心に重複する組織・事業を統合。

President's Message

テンプグループ全体で、組織のシェイプアップを図り、人件費や人員配置の最適化、広告宣伝費の削減、業務効率の向上など、徹底したコスト管理を実行していきます。

中期経営戦略 3

女性の就業支援

子育てママの就職支援、職住近接型・パートタイム型派遣の拡販により、少子高齢化による労働力不足解消のカギを握る女性の就業を全面的に支援します。

2008年10月

女性総合支援センター「テンプ・アップ」一周年を記念し、教育を拡充
子育てママの就職支援を強化。

2009年5月

働き続けたい女性支援の取り組みが評価
「第2回ベストマザー賞2009企業部門」を受賞。

President's Message

本来なら働き盛りの時期にある子育てママ層は、企業にとっても有能で魅力的な人材です。時間的制約のあるなかでも何とか働きたい、そんな女性たちのために、職住近接型・パートタイム型の就業機会を創造して、企業とのマッチングを進めます。



中期経営戦略 2

専門分野への積極展開

バイオ・メディカル、金融、IT系、官公庁・自治体など専門化する市場に対し、サービス体制やネットワークの拡充を図り、ニーズに深く広く応えていきます。

2008年12月

3次元建築CADオペレーター
育成型派遣プログラム
「BIM Pro」開始。

2009年3月

ピープルスタッフ(株)
(現:テンプスタッフ・ピープル(株))が蓄積してきたノウハウを活用
レジ業務派遣・アウトソーシング
サービス開始。

2009年3月

受託案件のノウハウ獲得へ
定額給付金関連業務を受託。

President's Message

人材派遣における専門職種の拡大はもちろん重要ですが、一方で受託案件の拡大とノウハウ蓄積に力を注ぎたいと考えています。定額給付金関連業務の受託は好事例になりました。また専門分野拡大の手段の1つとして、M&Aも視野にいれています。

中期経営戦略 1

地域戦略の強化

ホールディングス体制のもと、各地域事業会社が、地域に根ざしたきめ細かいサービスを提供。各地域におけるシェア拡大を加速します。

2009年3月期

新規出店オフィス数 14カ所

2009年4月1日現在

国内ネットワーク数 271カ所

President's Message

全国ネットワークを持つテンプスタッフに、テンプスタッフ・ピープルの東海地域における強固な基盤が加わり、営業体制は盤石です。地域事業会社1社1社が「地域No.1」となることを目指していきます。

戦略

ゆるぎない戦略に基づき、
着実な前進を続けていきます。

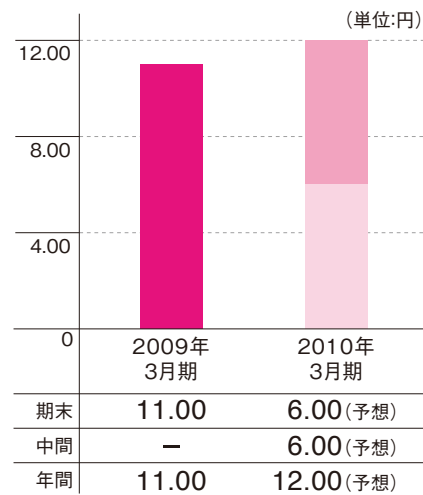
中期経営戦略のもと、
安定的な成長を目指す。
テンプホールディングス設立と同時に、私たちは中期経営戦略を定めました。この戦略に基づき、今後もビジネスを展開。堅実な利益成長と健全な財務体質を維持しながら、グループ全体の安定的な成長を目指していきます。

連結決算の概況

一株当たり配当金

当期末配当は、一株当たり11円(100株当たり1,100円)を配当いたしました。

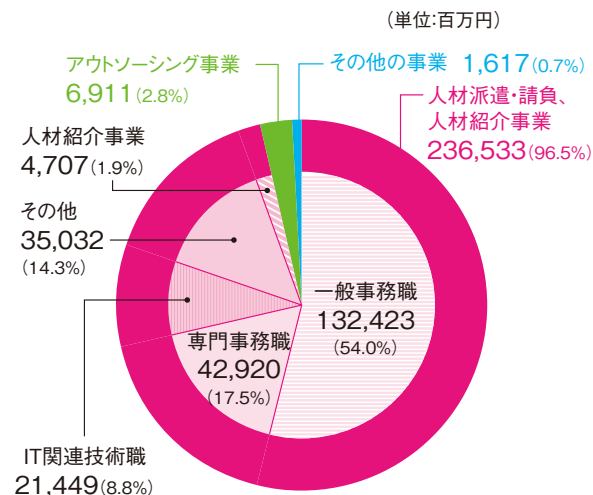
なお、中間配当をすることができる旨を定款で定め、年2回の配当を基本方針としています。



2009年3月期中間配当は、テンプスタッフ(株)およびピープルスタッフ(株)において、それぞれ実施しています。

セグメント別売上高

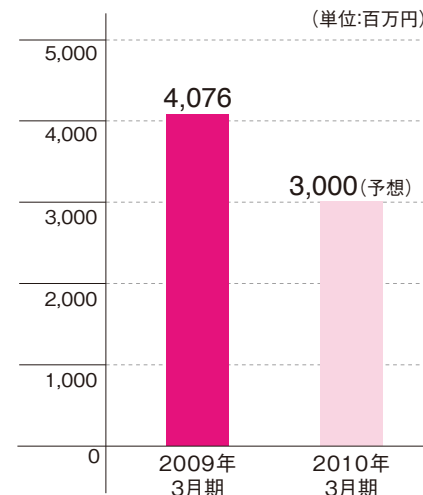
一般事務職を中心として、専門事務職、IT関連技術職および営業・販売職をはじめとしたその他職種における人材派遣・請負事業で売上高の94.6%を構成し、人材紹介事業を合わせると全体の96.5%を占めています。



当期純利益

4,076百万円

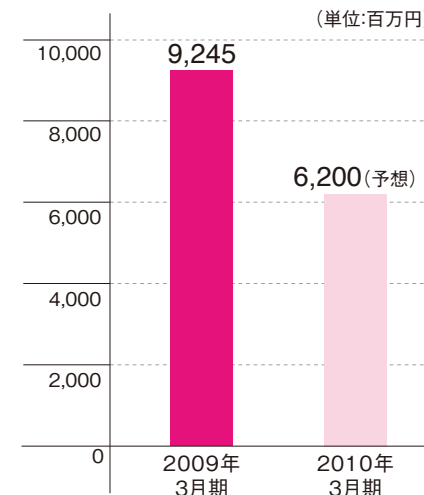
経営統合に伴い、システムおよび器具備品の除却損を特別損失として計上したことなどにより、当期純利益は4,076百万円となりました。



経常利益

9,245百万円

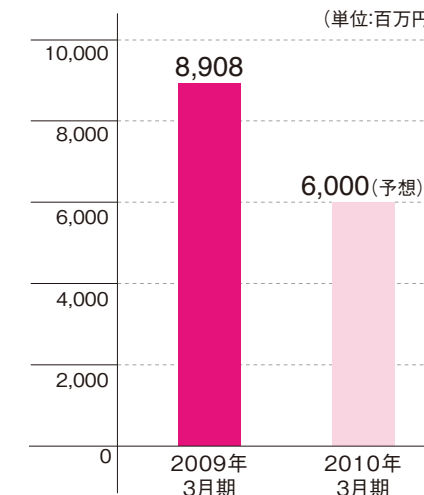
助成金収入や持分法による投資利益などにより、経常利益は9,245百万円となりました。



営業利益

8,908百万円

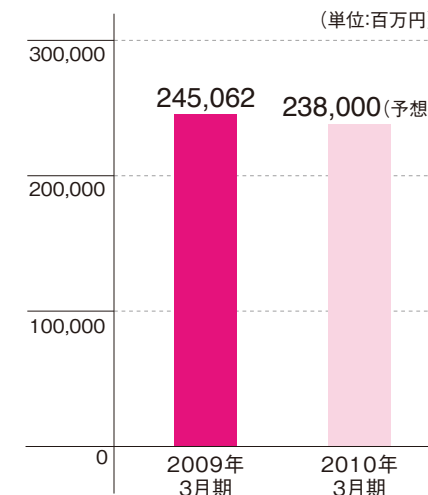
医療保険制度の改正に伴う派遣スタッフをはじめとした社会保険料負担額の大幅な増加と、取引先企業における雇用調整に関連した派遣スタッフの有給休暇取得の増大などの影響により、営業利益は8,908百万円となりました。



売上高

245,062百万円

主力事業である人材派遣について、上期までは堅調に推移しておりましたが、下期には急速な景気後退による影響を受けるなか、テンプホールディングス設立後初の決算となる第1期売上高は245,062百万円を確保することができました。



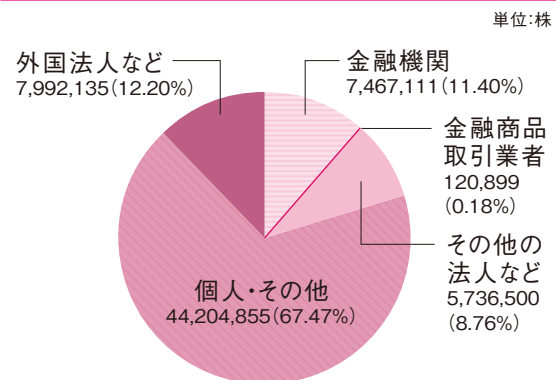
(注)当社は、2008年10月1日にテンプスタッフ(株)とピープルスタッフ(株)(現:テンプスタッフ・ピープル(株))が、経営統合による共同持株会社として設立いたしました。決算については、当連結会計年度より作成しておりますので、前期実績および対前期増減率は記載しておりません。

インフォメーション

旧・テンプスタッフグループ企業理念を継承。 これからも「CSR」を胸に歩んでいきます。

人材サービス業界が健全であり続けるために、「マッチング=企業と働く人のニーズの一致をみること」は、最大にして必須の条件といえるでしょう。雇用を創造し、仕事を通じて人々の成長を支援することで、社会貢献を果たしていく。これは私たちの企業理念であるとともに、事業のあり方そのものです。人材サービスはきわめて公共性の強い事業です。これからも社会的責任を果たすことを第一に、歩んでいきます。

株式所有者別分布状況 (2009年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月下旬	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	9月30日
	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) URL http://www.tr.mufg.jp/daikou/	
同連絡先	同上	
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)	
公告方法	電子公告 公告掲載URL http://www.temp-holdings.co.jp (ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。)	

株式の状況 (2009年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 240,000,000株
- 発行済株式の総数 65,521,500株
- 株主数 10,955名
- 大株主(上位10名)

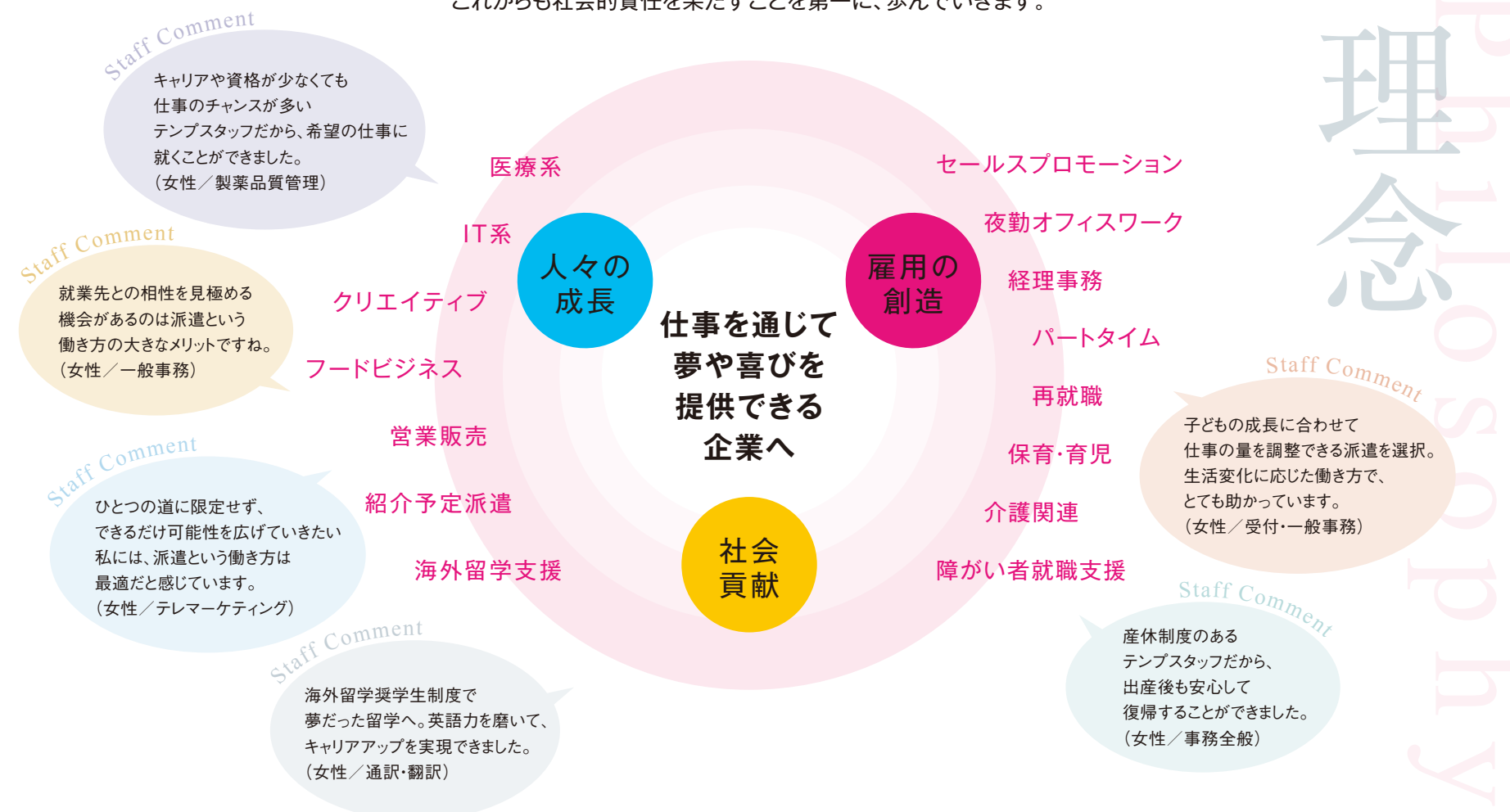
株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
篠原欣子	31,077,200	47.43
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	3,892,700	5.94
ケリーサービスジャパン 株式会社	3,000,000	4.57
彌富よしみ	1,812,800	2.76
株式会社三菱東京UFJ 銀行	1,760,000	2.68
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	1,563,311	2.38
テンプホールディングス 従業員持株会	1,334,000	2.03
日興コーディアル証券 投資事業組合	1,300,000	1.98
ウーマンスタッフ有限会社	1,206,000	1.84
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口4G)	1,149,500	1.75

会社概要 (2009年3月31日現在)

会社名	テンプホールディングス株式会社 Temp Holdings Co., Ltd.
設立	2008年(平成20年)10月1日
代表者	代表取締役社長 篠原 欣子
本社	東京都渋谷区代々木2-1-1
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介 事業などの事業を行うグループ会 社の経営計画・管理並びにそれに 付帯する業務
資本金	2,000百万円

役員一覧 (2009年6月25日現在)

代表取締役社長	しのはら よしこ 篠原 欣子
取締役副社長	ひびの みきひこ 日比野 三吉彦
常務取締役	みずた まさみち 水田 正道
常務取締役	きぶり としお 佐分 紀夫
取締役	わだ たかお 和田 孝雄
取締役	カール ディー カムデン Carl T. Camden
常勤監査役	ひらが いづき 平賀 稜威喜
監査役	さえき なおたか 佐伯 尚孝
監査役	しまだ はるお 島田 晴雄
監査役	あらい かおる 荒井 薫



理念

Staff Comment

子どもの成長に合わせて仕事の量を調整できる派遣を選択。生活変化に応じた働き方で、とても助かっています。(女性/受付・一般事務)

Staff Comment

産休制度のあるテンプスタッフだから、出産後も安心して復帰することができました。(女性/事務全般)

お知らせ

1. 株券電子化によるご注意

- (1) 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社などにお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は今回から同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問合せください。
- (4) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

本年から、配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

株式に関するお手続きについて

■ 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会などの内容	お 問 合 せ 先	
<ul style="list-style-type: none"> ○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名などのご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*) 	特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ○郵送物などの発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿 管理人	<div style="text-align: center; border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">[手続き書類のご請求方法]</div> <ul style="list-style-type: none"> ○音声自動応答電話によるご請求 ▶0120-244-479(通話料無料) ○インターネットによるダウンロード ▶http://www.tr.mufg.jp/daikou/

(*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

■ 証券会社などの口座に記録された株式

お手続き、ご照会などの内容	お 問 合 せ 先	
<ul style="list-style-type: none"> ○郵送物などの発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会など	口座を開設されている証券会社などにお問合せください。	